

第48回全国育樹祭 基本計画 ＜概要版＞



第
48
回

みやぎ 2025

全国育樹祭

次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

令和6年3月
宮城県



第1章 全体計画

【全国育樹祭の目的】

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発し、国民の森林に対する愛情を培うことを目的に、毎年秋季に行われている国民的な緑の祭典です。

全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木に、皇族殿下がお手入れされる「お手入れ行事」や皇族殿下によるおことばや各種表彰等による「式典行事」等を通じ、健全で活力ある森林を育て、次世代へ引き継ぐこと大切さを伝えていきます。

【宮城県における全国植樹祭の開催状況】

第6回全国植樹祭（昭和30年）

昭和30年4月6日に大衡村平林地区において、天皇皇后両陛下をお迎えして開催しました。「林種転換拡大造林」をテーマとして、アカマツのお手植えや参加者による記念植樹などが行われました。

【開催概要】

- テーマ : 林種転換拡大造林
- 開催日 : 昭和30年4月6日
- 会場 : 宮城県黒川郡大衡村



第48回全国植樹祭（平成9年）

平成9年5月18日に白石市（国立花山青少年自然の家南蔵王野営場）において、天皇皇后両陛下をお迎えして開催しました。「森づくり 大地に託す 夢・未来」をテーマとして、ブナやオオヤマザクラのお手植えや参加者による記念植樹などが行われました。

【開催概要】

- テーマ : 森づくり 大地に託す 夢・未来
- 開催日 : 平成9年5月18日
- 会場 : 宮城県白石市



【開催理念】

第48回全国育樹祭 基本コンセプト

全国植樹祭

第6回（昭和30年）大衡村
～ 林種転換拡大造林～

第48回（平成9年）白石市
～ 森づくり 大地に託す 夢・未来～

第48回全国育樹祭 （令和7年）

大会テーマ

次世代へ **みどりのかけ橋** 森づくり

第48回全国育樹祭 3つの柱

持続可能な 森林づくりの継承

「木を使い・植え・育てる」循環の大切さを伝えます。
「森と海のつながり」の大切さの理解を広げます。
健全で活力ある森林を次世代へと引き継いでいきます。



伝統と新技術による 木材利用の発信

地域に根差した木の文化や新しい木材利用の
取り組みを発信します。



震災の教訓の伝承と 新たな価値の創造

東日本大震災から復旧した海岸防災林を通
じて震災の教訓を後世に伝えます。
海岸防災林が人々が集い、親しまれる場とな
るきっかけとします。



「木を使い・植え・育てる」循環を世代をつないで共有する“みどりのかけ橋”として大会を展開。
宮城の木を使う伝統や新しい技術を紹介し、東日本大震災の経験を伝えながら、
持続可能な社会の実現を支える森林づくりの精神と活動を県内外に広げていく大会とします。

循環型
森林づくりへの
理解

世代をつなぐ
幅広い県民の
参加

震災の教訓を
森林づくりへ
活かす

伝統と新技術で
木材利用の
新しい価値を創造

基本計画概要



【主催】 宮城県、公益社団法人国土緑化推進機構

【開催時期】 2025年（令和7年）秋季

【主な行事】 お手入れ行事
・国立花山青少年自然の家 南蔵王野営場：白石市

式典行事
・セキスイハイムスーパーアリーナ
（宮城県総合運動公園総合体育館）：利府町

【大会テーマ】

次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

■作者 福島 進 さん（埼玉県本庄市）

【シンボルマーク】



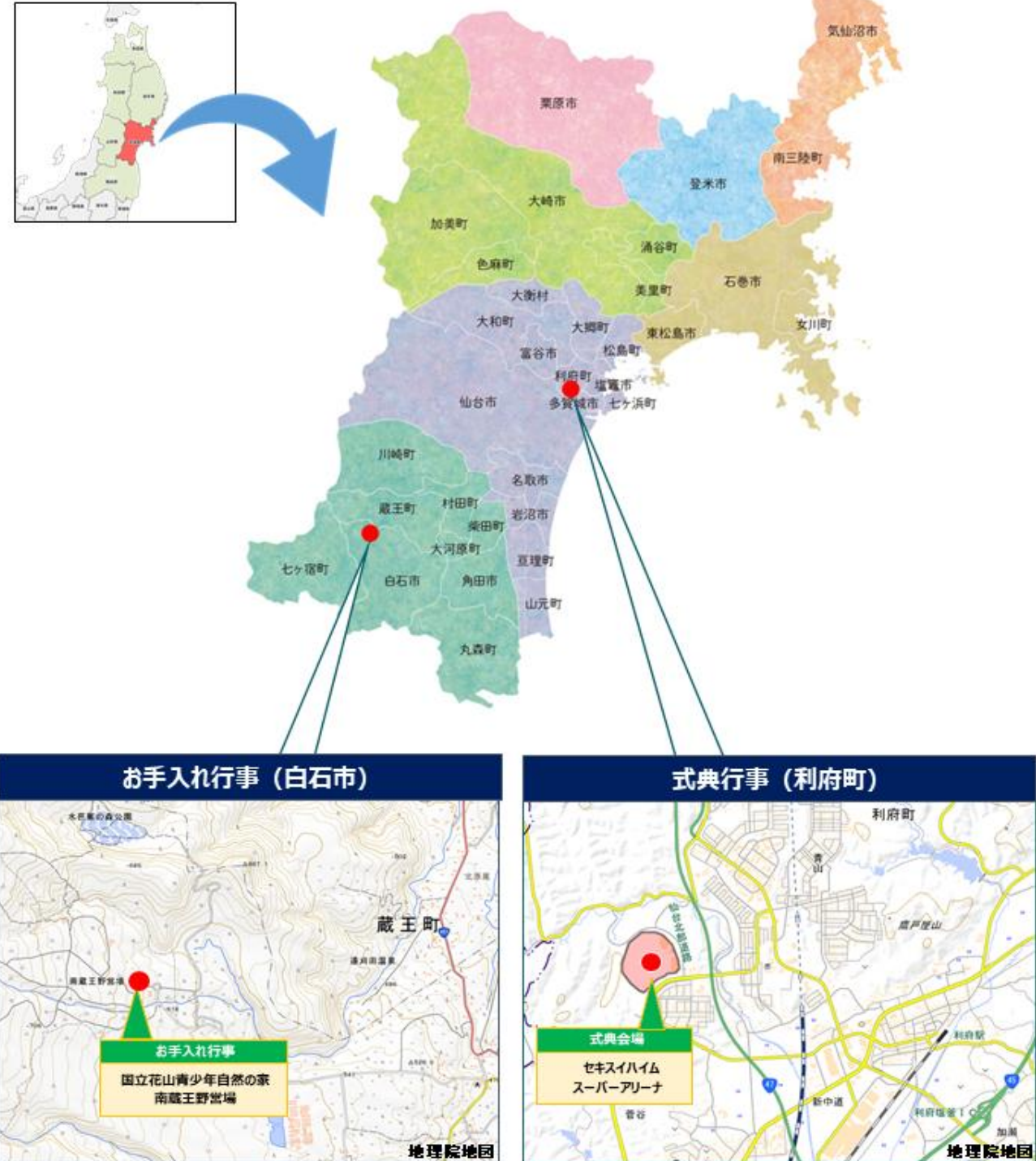
■作者 濱 千尋 さん（宮城県仙台市）

【ポスター原画】



■作者 野上 愛馨 さん
（宮城教育大学附属小学校2年）

【開催場所】





第2章 運営計画

【運営体制】

- ・ **実行委員会の設立**
令和5年度に「第48回全国育樹祭宮城県実行委員会」を設置します。
- ・ **実施本部の設置**
令和7年度に「第48回全国育樹祭宮城県実施本部」を設置します。

【輸送・宿泊計画】

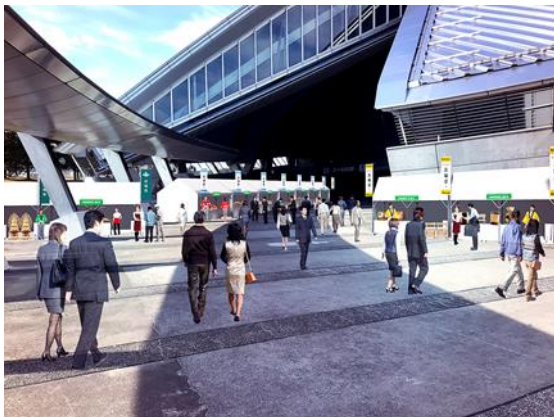
- ・ **輸送・宿泊日程**
お手入れ行事当日と、式典当日の2日間を基本とします。
- ・ **輸送計画**
借上げ車両を基本に策定します。
- ・ **宿泊対象者**
宿泊対象者は、県外参加者とします。

【警備・警護】

宮城県警察本部及び関係機関等との緊密な連携のもと、警備・警護に万全を期します。

【物産展示・販売】

式典会場に「おもてなしコーナー」を設置し、特産品の展示・販売や観光情報を発信します。



「おもてなしコーナー」イメージ



第46回全国育樹祭（茨城県）のおもてなしエリア

【記念品等】

全国育樹祭への参加を記念し、宮城県らしい記念品を贈呈します。



第46回全国育樹祭（茨城県）の式典参加者配布用品等

【昼食】

宮城県産の農林水産物を使用した、宮城県の味覚を満喫できるメニューを検討します。



第46回全国育樹祭（茨城県）の配布弁当

【雨天・荒天時等対応】

行事中止の判断基準となるガイドラインの設定のほか、荒天時等の開催可否を判断するための「判定会議（仮称）」を設置します。

行事名	天候	対応	説明
お手入れ行事	晴天	開催	計画に基づき開催します
	雨天		晴天時と同様に行事を開催します
	荒天	中止	屋外会場のため行事を中止します
式典行事	晴天	開催	計画に基づき開催します
	雨天		屋内会場のため開催します
	荒天		台風が接近した場合等参加者の安全輸送に支障を来す恐れがある場合には、プログラムの変更や規模縮小、開催中止を状況に応じて判断します

※大規模な地震等の緊急事態が発生した場合は、大会を中止します。



第3章 お手入れ行事計画

【お手入れ行事の概要】

〈会場〉 国立花山青少年自然の家南蔵王野営場（白石市福岡深谷白萩山39）

〈参加者〉 約300人（特別招待者、県内林業関係団体、スタッフ等）

〈次第〉

式次第	行事概要
◆記念育樹活動	
育樹活動	参加者による会場内の樹木の手入れ（施肥等）
◆お手入れ行事（皇族殿下御臨席）	
皇族殿下御着	大会会長（参議院議長）、国土緑化推進機構理事長、宮城県知事等による御出迎え
パネル展示御覧	第6回全国植樹祭及び第48回全国植樹祭の様子やお手植え木の育成状況等を御説明
お手入れ	皇族殿下による、天皇皇后両陛下のお手植え木（ブナ、オオヤマザクラ）への施肥等
皇族殿下御発	大会会長（参議院議長）、国土緑化推進機構理事長、宮城県知事等による御見送り

【会場整備・設営】

参加者席、テントなどの仮設物を設置します。仮設物の製作にあたっては、県産材を積極的に活用します。

〈会場イメージ〉



秋篠宮皇嗣殿下によるお手入れ（枝打ち）
第46回全国育樹祭（茨城県）



秋篠宮皇嗣妃殿下によるお手入れ（施肥）
第46回全国育樹祭（茨城県）



天皇皇后両陛下のお手植え木の状況：ブナ、オオヤマザクラ



第4章 式典行事計画

【式典行事の概要】

〈会場〉 宮城県総合運動公園（グランディ2 1）セキスイハイムスーパーアリーナ
（宮城県利府町菅谷館40-1）

〈参加者〉 約5,000人

区分	人数	備考
中央・県外参加者	約1,500人	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県知事と公益社団法人国土緑化推進機構理事長との協議による者 各都道府県知事の推薦による者
県内参加者	約2,000人	<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会会長の選考による者 県内各市町村長の推薦による者 一般公募
出演者・運営スタッフ等	約1,500人	<ul style="list-style-type: none"> 出演団体（アトラクション、緑の少年団等） 式典音楽隊（吹奏楽隊、合唱隊） 実施本部員
合計	約5,000人	

【会場計画図】



〈会場イメージ〉

〈次第〉

項目		説明
1. プロローグ		
(1)	オープニングアトラクション	歓迎の意を込めたアトラクションを企画
(2)	お手入れ行事（前日）紹介映像	式典前日に開催したお手入れ行事の様子を紹介
(3)	宮城県紹介映像	育樹等行事など含めて宮城県を紹介
2. 式典【皇族殿下御臨席】		
(1)	皇族殿下御着	宮城県知事の先導
(2)	開会のことば	国土緑化推進機構 副理事長
(3)	三旗入場・緑の少年団入場	
(4)	国歌斉唱・三旗掲揚	
(5)	主催者挨拶	大会会長（参議院議長）、宮城県知事
(6)	歓迎のことば	宮城県議会議長
(7)	皇族殿下のおことば	
(8)	表彰	緑化功労者等に感謝状を贈呈
(9)	緑の贈呈	全国緑の少年団に記念品を贈呈
(10)	緑の少年団活動発表	全国緑の少年団を代表しての活動発表
(11)	メインアトラクション	参加者の記憶に残る宮城県らしいアトラクションを企画
(12)	大会宣言	国土緑化推進機構 理事長
(13)	次期開催県あいさつ	和歌山県知事
(14)	閉会のことば	利府町長
(15)	皇族殿下御発	
3. エピローグ		
(1)	エンディングアトラクション	感謝の意を込めたアトラクションを企画



第46回全国育樹祭（茨城県）

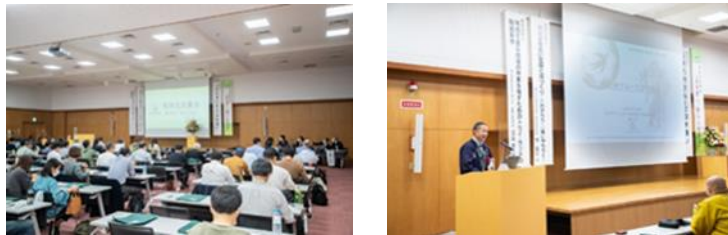


第5章 併催行事計画

【1 育林交流集会】

林業関係者はもとより、次世代を担う大学生や高校生、ボランティア団体など、森林・林業に関心を持つ人たちが参加し、森林・林業が直面する課題等をテーマに講演等を行います。

- 主催 : 宮城県、公益社団法人国土緑化推進機構
- 開催日 : 式典行事の前日
- 開催場所 : 宮城県内(未定)
- 参加人数 : 約300人



第45回全国育樹祭(大分県)

【2 全国緑の少年団活動発表大会】

全国から選出された緑の少年団が一堂に集い、森林の大切さや緑を守る活動を知るため、日ごろの活動について発表を行います。また、団員同士の親交を深めるため、交流集会を行います。

- 主催 : 宮城県、公益社団法人国土緑化推進機構
- 開催日 : 式典行事の前日
- 内容 : ①活動発表大会
 - ・開催場所 宮城県内(未定)
 - ・参加人数 約300人
 - ・行事内容 活動発表、各種表彰 等②交流集会
 - ・開催場所 宮城県内(未定)
 - ・参加人数 約150人
 - ・行事内容 レクリエーション 等



第46回全国育樹祭(茨城県)

第6章 記念行事計画

【1 森林・林業・環境機械展示実演会】

森林・林業・環境機械の安全使用と、機械化による施業の効率化を普及するとともに、関心・理解を高め、担い手育成の契機とするため、最新の林業機械を中心とした展示・実演等を行います。

- 主催 : 宮城県、一般社団法人林業機械化協会
- 開催日 : 式典行事の当日及び翌日
- 開催場所 : 宮城県内(未定)
- 参加人数 : 約10,000人
- 行事内容 : 高性能林業機械等の展示実演等



第46回全国育樹祭(茨城県)

【2 その他の記念行事】

全国育樹祭の開催気運を高めるとともに、県民参加の森林づくりや県産材利用の理解促進のため、広く県民が参加できる記念行事を開催します。

ア 国民参加の森林づくりシンポジウム

- 主催 : 宮城県、公益財団法人森林文化協会、朝日新聞社、公益社団法人国土緑化推進機構
- 開催日 : 令和6年 秋季
- 開催場所 : 宮城県内(未定)
- 参加人数 : 約300人
- 行事内容 : 基調講演、パネルディスカッション 等

イ 宮城県みどりの少年団活動発表大会

- 主催 : 宮城県、公益社団法人宮城県緑化推進委員会
- 開催日 : 令和6年 冬季
- 開催場所 : 宮城県内(未定)
- 参加人数 : 約200人
- 行事内容 : 県内みどりの少年団による活動発表 等

ウ 育樹行事

市町村や関係団体等と連携し、県内各地での植樹・育樹活動や、木を身近に感じることが出来る体験イベント等を開催します。



第7章 その他

【1 懇談会（歓迎レセプション）】

皇族殿下の御臨席を仰ぎ、大会関係者を招待して懇談会(歓迎レセプション)を開催します。

- 主催 : 宮城県
- 開催日 : 式典行事の前日
- 開催場所 : 宮城県内ホテル（未定）
- 参加人数 : 約300人



第46回全国育樹祭（茨城県）

【2 広報・協賛】

（1）広報・PR

全国育樹祭の開催理念や開催意義について広く普及・浸透を図り、開催気運を高めるため、効果的な広報を積極的に行います。

- ア. 公募により決定した「大会テーマ」「シンボルマーク」「ポスター原画」を効果的に活用します。
- イ. 県内各地で開催される様々なイベントと連携し、県民に向け、積極的な情報発信を行い、参加・参画への呼びかけを行います。
- ウ. 広報誌、テレビ、インターネットなど多様な広報媒体を活用した情報発信を積極的に行います。
- エ. 各種広報物品(リーフレット、ポスター、パネル、のぼりなど)を制作し、関係機関などに配布します。

（2）記録

全国育樹祭の開催記録を保存するために、記録誌や記録映像等を制作します。

（3）協賛

全国育樹祭の開催に賛同する企業・団体などを対象に、資金や物品、役務の提供、広報PRへ協力などの協賛参加者を広く募集します。



第48回

みやぎ2025
次世代へみどりのかけ橋 森づくり
全国育樹祭

令和7年秋開催

会場

お手入れ行事:南蔵王野営場(宮城県白石市)

式典行事:セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県利府町)